

Yomiuri Shimbun
(Miyagi)

2014.5.27(火)

十数社の古着販売会 仙台駅前で来月から

全国の有名古着店が一堂に会し、1万点以上の商品を販売する「古着コロシアム」が6月1日、JR仙台駅前の商業ビル「イービーンズ」(仙台市青葉区)で

始まる。若者を中心にファッションとして定着している古着だが、幅広い世代への浸透や、古着市場の拡大を目指す。

参加するのは、若者に人気のある古着店「CHIC

AGO」を展開する原宿シカゴ(東京)や、「ドンドンドンダウン オン ウェンズ デイ」のドンドンアップ(盛岡市)など十数社。来年1月16日までの期間中、ブランド古着や子供服、靴、バッグ、服飾雑貨などを季節に合わせて販売する。

「古着コロシアム」は日本古着小売業協同組合(東京)の加盟業者がこれまで、全国69か所で開催。同組合の広報担当者は「全国最大級の古着の一斉販売。これを機に掘り出し物を探してほしい」と話している。